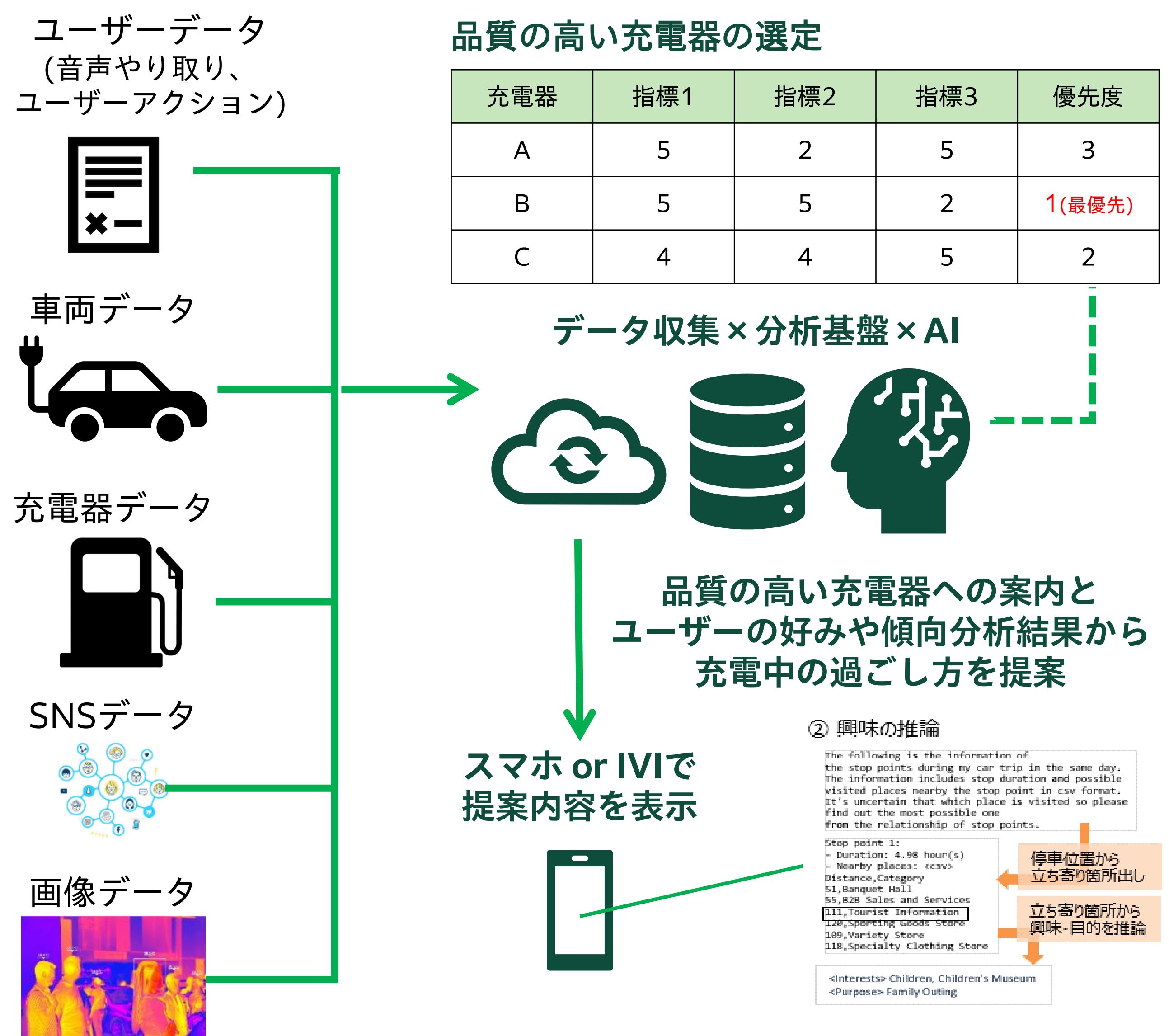


電動生活をスムースにするパーソナル充電レコメンド

EVユーザーが経路充電時に直面する公共充電でのストレス*を低減し、経路充電のわずらわしさを有効時間に変換する

*ストレス1：体感時間が長い充電時間の活用が難しい *ストレス2：使用できない充電器に案内されることがある

技術内容



技術の特徴

技術課題	Hondaのアプローチ
品質の高い充電器の選定	充電器使用可否情報の更新遅れ CPO*開示情報に加えHonda分析基盤に蓄積する充電に関わる車両取得データ履歴を活用し、使用可否を予測判断 その情報をユーザーにいち早く提供する * CPO : Charging Point Operator
	充電器使用可否予測のための充電セッションの失敗判別 ユーザーの充電行動に関するカスタマージャーニーベースでユーザーとの接触ポイントごとに特徴量とその閾値を作り、ユーザーがどのポイントで充電を失敗したのかを明らかにする
	予測可能な充電器数の拡充 Honda車両データだけではなく、各種社外データも積極的に活用し、Hondaが自信をもって案内できる品質の高い充電器を十分に確保する
充電中の過ごし方提案	ユーザー理解 タッチポイントによる音声対話データ、車両の移動履歴によりユーザ人物像を同定する
車内シチュエーション理解	時刻、天候、車内カメラ情報、音声やり取りなどAIにて状況認識を行い、状況に応じて充電案内先の優先度を変化させる

データ収集とAI分析により、高品質な充電器への案内と充電中の過ごし方提案、快適なEVライフを提供する